

## 田村市の作品が CM 大賞を受賞



福島放送主催の「ふくしまの元気！応援CM大賞2014」で、田村市応募の県立船引高等学校の作品「繋ごう！田村市の魂」が大賞を受賞し、12月10日、市役所で受賞伝達式が行われました。

式には作品制作に携わった船引高等学校の生徒15人と引率の黒澤教諭が出席しました。初めに福島放送の野口専務から冨塚市長に賞状とトロフィーが授与され、続いて冨塚市長から船引高等学校の生徒代表2人に感謝状と記念品が贈られました。

作品は、船引高等学校の生徒会やバレー部などが授業や部活動の合間をぬって企画・編集しました。あぶくま洞やカブトムシ自然観察園、グリーンパーク都路、片曾根山、鬼五郎幡五郎太鼓の演奏をバックに、バレー部の生徒がバレーボールをつなぎ、最後はスパイクして田村市の観光スポットをPRする動画になっています。今年のCM大賞には39自治体から49の作品が出品されました。市の大賞受賞は平成23年に続き2回目になります。また、1月24日には仙台市で開かれた東北6県の大賞作品が集まるフェスティバルにも参加しました。なお、今年1年間には福島放送でCM放送され、東北各県のテレビ朝日系列でも放映されます。受賞作品は、市のFacebook(<https://www.facebook.com/tamura.city>)にアップロードしていますので、ぜひご覧ください。

## おいしいクリスマス料理



第3回生涯学習セミナー「クリスマス料理教室」が12月20日、滝根保健センターで行われました。

児童13人が滝根おはなし会の指導で、フライパンDEピザやイタリアーナ・ミートボールピザ、鶏肉のコーラ煮、野菜たっぷりスープ、ステンドグラスクッキーなどの料理をおいしく作り上げました。出来上がった料理は参加者全員で試食しました。

また、クリスマスおはなし会も行い、楽しい時間を過ごしました。

## 高齢者に心温まる贈り物



都路町岩井沢の吉田正さんが手作りした「しめ縄」が、今年も都路町在宅の一人暮らしの高齢者にプレゼントされました。このボランティアは平成15年から続けられ、吉田正さん(写真右)から都路方部の民生児童委員会長へ託されました。また今年も、都路町古道の吉田清作さんから、お米のプレゼントもあり、こちらも担当地区の民生委員を通じ届けられました。

しめ縄とお米を受け取った皆さんは「毎年本当にうれしいです」と感謝の気持ちを民生委員に伝えていました。

## 本田サキノさんに百歳賀寿

常葉町西向の本田サキノさんが、12月20日に満百歳を迎えられました。県から県知事賀寿と記念品、市から賀寿と祝金が贈られました。また、市社会福祉協議会から賀寿と祝金、入所施設の健康倶楽部郡山グループホーム「オークヒルズ」などから記念品が贈られました。

サキノさんは、にこやかに賀寿などを受けられました。長寿の秘訣は「よく体を動かし、よく噛んで食べること」とのことです。



## 渡辺汐美さんに激励金を交付



バスケットボールの全国大会に出場する郡山商業高校3年の渡辺汐美さんに12月15日、助川教育長から激励金が交付されました。助川教育長は激励金を手渡し、「被災地福島の元気を全国にアピールしてきてください」と激励しました。

第45回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会は12月23日から東京体育館で開かれ、渡辺さんの郡山商(3年ぶり2回目)は1回戦、福井県の足羽に83対84と善戦しました。

## 大山向日葵さんが作文で優秀賞

美山小学校6年の大山向日葵さんが、社会を明るくする運動作文コンテストの県推進委員会で優秀賞を受賞しました。「親切の輪」と題した大山さんの作文は、幼稚園の体験を基に相手のいいところを見つけ、悩んでいる人には親身になって接することで明るい社会が築けることを綴っています。

伝達式は1月9日に美山小学校で行われ、横山保護司会田村支部長(写真左から3番目)から大山さんに賞状などが手渡されました。大舟木校長(写真左から2番目)と担任の佐藤教諭、渡辺副支部長、鎌田美山担当保護司が同席しました。



## 古道スポ少が優良団体表彰



都路町の古道スポーツ少年団が、福島県スポーツ少年団表彰の優良団体表彰を受賞しました。今回の受賞は、ソフトボールとバレーボールでの長年の実績と、都路町での地域貢献活動が認められたことによるものです。

古道スポ少代表指導者兼ソフトボール監督の渡辺祐一さんとバレーボール監督の坪井真里亜さん、後援会長の柳沼多鶴子さんが12月18日、助川教育長に受賞を報告しました。